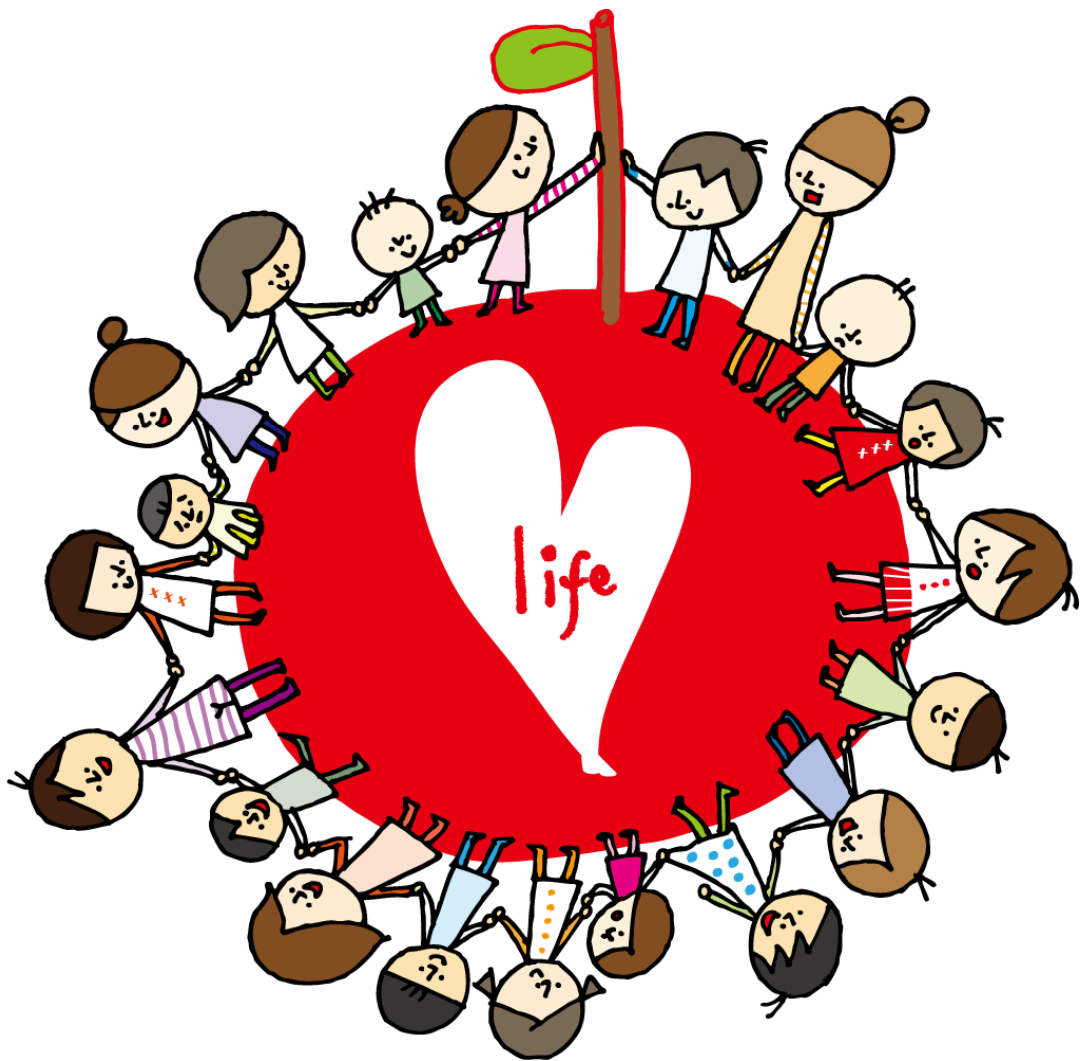




元気な未来のために、  
子どもの心に種をまこう！

## 「乳幼児期における食育活動」事例集



平成24年2月

農林水産省  
中国四国農政局

## 表紙イラストの想い

作：marico\*（中本 真理子）  
イラストレーター/管理栄養士/徳島大学大学院生

私がこれまで、食や栄養、健康のことを勉強し、食にまつわる取組をしてきた中で、食の周りには、笑顔や楽しい気持ち、一生懸命になる気持ち、誰かのことを思うことができる優しい気持ちなど、たくさんの“ヒトを幸せにするモノ”が集まってくると感じています。

また、食育活動で子どもたちと接する中で、子どもたちの吸収力の大きさを感じました。

子どもたちは、いつでも真剣で、まっすぐで、私たちが発する言葉、動き、さまざまな情報をきちんとキャッチし、自分のものにしていく力が、どんな大人よりも優れています。それを感じたときに、私たち大人が子どもたちに何を発信していきたいのか、伝えていきたいのかを考えました。

「食」にまつわる仕事には、作物を育てること、作物を加工して販売すること、作物を調理して料理を提供すること、食器やキッチンをおしゃれにして楽しい雰囲気を作ることなど書ききれないくらいたくさんあります。

その一つ一つがなくてはならないものであり、その仕事にまつわる多くの人たちが必要で大切な人たちなんだということを伝えたいと思いました。そして、「食」は“ヒトとヒト、ヒトと地域をつなぐ”大きな力を持ったものだということも伝えたいと思いました。

『たくさんの人たちが「食」を通してつながっている』そんな想いをもって、この作品をつくりました。

大人も子どもも一緒になって「食」を考え、自分たちの地域を活性化したり、人間力を形成していけるような活動が広がりますように。そして、そんな活動の輪が広がって、多くの人たちが誰かのことを想いやれるような素敵な世界になりますように・・・